



ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm>

毎週火曜日更新



来週はバザー！

- ◆開催日時 2015年9月19日(土曜日) 12時40分～16時(予定)
※園児・児童・生徒は、若干早く入場させていただきますが、一般の方々の入場まで食料品(屋台を除く)の販売はいたしません。
- ◆開催場所 ポートランド日本人学校 (Hazelbrook Middle School)

○最終販売品収集 9月19日(土曜日)当日 午前9時～11時 収集品目：食料品関係のみ

○販売広告募集

掲示板による個人の販売広告の場所提供を1件につき2ドルで行います。ピアノ、車などの広告希望者を募集しております。ご希望の方は、商工会事務局(503-641-9200)まで連絡するか、当日バザー会場までお持ちください。広告は、レターサイズの大きさ迄と致します。

○屋台での販売品について

- ・たこ焼き：2ドル
- ・綿菓子：1ドル
- ・粗挽きソーセージ：2本1ドル
- ・焼きそば：2ドル
- ・カキ氷：1ドル
- ・餃子4個：1ドル
- ・たい焼き：1個1ドル(今年度より新メニューです)

○商工会企業協賛品の販売について

今年度も多くの企業様より協賛品のご提供をいただいております。高額商品はオークションも予定しておりますので、皆様是非ご利用ください。(詳細は事務局までお問い合わせください。)

2015年度の提供品：Sharp60インチテレビ、Epsonプリンター、デスクトップパソコン(中古)、など

○当日のボランティアについて

会場準備の力仕事をお手伝いしていただく男性を募集しておりますので、当日朝9時ごろより1, 2時間程度ご協力いただける方は事務局までご連絡をお待ちしております。

当日の注意事項

1. つり銭が不足します。小銭を準備していただきますようお願い致します。また、お子様にお渡しになるお金については、コイン、\$1札などの小額紙幣をご用意いただくようお願い致します。お財布、お金を入れたジップロックには必ず記名をお願いします。
2. 例年、必要以上に高額紙幣を持ってきているお子様がいます。ご注意ください。
3. 近隣住民の方々に大変迷惑になりますので、路上駐車は絶対しないようお願い致します。
4. 日本人学校敷地内(駐車場・車の中を含む)は全て禁煙です。ご協力をお願い致します。
5. 当日は個人面談の日でもあります。駐車に時間がかかることが想定されますので、対象の方は時間に余裕を持ってお越し下さい。(30分前に到着されることをお勧めします。)

駐車場 及び シャトルバス運行について

日本人学校駐車場には限りがありますので、なるべく乗り合いにてご来場ください。

予備駐車場として、JAE様の駐車場を借用しております。学校駐車場が満車の際はそちらにご案内させていただきます。予備駐車場をご利用されます方につきましては、JAE様駐車場 ↔ 学校駐車場のシャトル便(スクールバス)を用意しておりますのでご利用ください。

児童生徒の作品

「かいけつゾロリ クイズ王」を読んで

2年1組 大西 海

ゾロリとイシシ、ノシシがあわをふいて山のしゃめんをすべりおちてきました。ツキヨタケというどくきのこをたべてしまったからです。ケントくんかぞくにたすけてもらいました。

ケントくんは、クイズが大すきで、クイズばん組に出ることになっていましたが、ケントくんがきょうにびょう気になり、ゾロリたちがばん組に出ることになりました。そして、ゾロリたちがゆうしょうしました。でも、一おく円をぜんぶケントくんにあげたことには、かんどうしました。



「かいけつゾロリ きょうふのようかいえん足」を読んで

2年1組 竹中 ごう

このお話は、ようかい学校の先生が谷そこにおちたので、ゾロリが先生のかわりに生とたちをえん足につれていくお話です。えん足の中で、大がまがろくろっ首の子どものクロックの頭をくわえ、ぬまにひきずりこもうとしたので、ようかいの生とたちが、とくいわざでたすけました。

ほかにも色いろなことがおこりましたが、さいごは、ぶじに目てきちにつきました。ぼくは、大がまをたいじしたところが、一ばんおもしろかったです。

「どんぐり村の本やさん」

2年1組 松本 海里

この本は、どんぐり村の本やさんのお話です。

店長さんは、かっこよくて、みんなにぴったりな本をさがせます。たとえば、じろうくんがちょっとしっぱいして、おかあさんにおこられた時に、さみしくなりました。でも、本やさんに行って「あわてんぼうのロドニ一さん」という本を店長さんにもらって読み、えがおのじろうになりました。

ぼくも、こういう店長さんにあって、ぴったりな本をさがしてもらいたいです。

「ダイオキシンの夏」

2年1組 関根 有美子

この夏休み、わたしは、「ダイオキシンの夏」を読みました。その本は、わたしがしらなかったことが書いてありました。

イタリアのセベソという町に、ダイオキシンとよばれる白いこながふりました。人々がダイオキシンをあびると、目や頭がいたんでときどきは、人がなくなることもあります。クロールアクネとよばれる赤いほっしんが人々にできて歩けなくなります。まず、小鳥やニワトリ、犬から死んでいき、さいごは人間の番になります。

この本を読んで、ダイオキシンはこわいもうどくだと思いました。ダイオキシンを工場で作らなければ、人々がびょう気になったり、死ぬこともないでしょう。

わたしは、この本を友だちにかしてあげたいと思いました。

「やまんばあさんの大うんどう会」

2年1組 アラーズ 翔

校長先生から、うんどう会のしょうたいのおてがみを、やまんばあさんがもらいました。

つぎの日、やまんばあさんが朝早くうんどう会に出るために、きれいなドレスをきてきました。

ぼくは、やまんばあさんがかけっこではしりだしたところが、おもしろかったです。どうしてかという、やまんばあさんが太ったおじさんをもちあげて、もうスピードではしたからです。

——フェスティバル ジャパン 中止——

毎年、バザーの次の週に実施されていた、JASO主催のフェスティバル ジャパンは、本年は中止となっています。つきましては、日本人学校生徒のボランティア募集もありませんので、お知らせいたします。